

# もりメイトキッズ 2011.3.30 通信

報告

遊べる森をつくらう! 第4回

「野山を満喫! 森で思いっきり遊ぼう!」の巻

■あいにくの雨になりましたが、32名の親子と修大生6名、スタッフ17名の参加で大賑わい。参加者の森河先生のアイスブレイクに始まり、午前中は山菜とりを兼ねてのフィールドワーク。お昼はそれをてんぷらに。午後は雨が本降りになってしまい、思いっきり遊ぶことはできず、予定を変更。クラフトをしました。



★山菜を採る時のマナーをおさらい。

※採る場所に注意。公共の場や市有林を含め、土地の持ち主が必ずいるので、勝手にとらないこと。

※全てをとってしまわないように。ほかの方のために、来年のためにも、「自然の恵みをほんのすこし、感謝していただく」気持ちを忘れないでください。

※あたりまえのことですが、ゴミを捨てない、荒らさないでね!

感想 もりメイトキッズに参加しての感想

広島修道大学 2年 平塚亜子

■私は今回初めて、もりメイトキッズに参加させて頂き、改めて自然に触れることの大切さを学び、子供、大人に限らず、ひとの温かさに触れることができました。■普段、知る機会があまり無い野草の名前や特徴を子供達と一緒に学び、昼食の材料を採りました。その後、採った野草を洗い、野菜と一緒にてんぷらにして食べました。■ご飯も薪で炊き、おかめ笹のお茶も頂いて自然いっぱいのお昼食となり、とても美味しかったです。■私は子供の頃、自然に触れる機会はありませんでしたが、野草を採って調理するという事は体験したことが無かったので、発見も多くとても勉強になりました。■今回はあいにくの雨で子供達と森の中で遊ぶことはあまり出来ませんが、ヒノキの木を使ってウサギの置物を制作するなど工夫いっぱいの企画のおかげで子供達の笑顔を見ることが出来て、嬉しく感じました。■私はスタッフとして今回参加させて頂きましたが、お母さん方や子供達から学んだことの方が多かったように思いました。■もりメイトキッズを通して自分自身も成長できたと思います。またこのような機会に積極的に参加していきたいです。



★今年度は修道大学の学生が毎回5~6名スタッフとして参加しました。ゲームをしたり子どもたちに密につき、若い新鮮なパワーをいただけ、参加者もスタッフも喜んでとてもよかったです。来年度は企画から参加していただけるよう期待しています!

感想

一年間の活動を終えて

参加者 大平尚子さん

■ただ鬱蒼としていただけの森を除伐すると、光が差し、とても明るい森になりました。

■そして、除伐した木を利用して、ブランコやターザンロープ、ツリーハウス、子どもたちだけの隠れ家などができました。

■作業をする為に、ヘルメットを被り、腰にのこぎりを着けて森に入ることは、危険を伴います。けれども、きちんとルールを守れば、のこぎりの正しい使い方を覚えることができます。切った木を一人で運ぶことはできませんから、誰かの力を借ります。そこで協力することも覚えていきます。もちろん、子どもだけでは森づくりはできません。大いに大人の力は必要で、そこでお世話になっている人々への感謝の気持ちも自然と生まれてきます。

■また、植物や動物、昆虫のことを教えて頂いたり、実際に野草や山菜を取って、調理して食べてみたり、太陽の力を借りてパンを発酵させたり…。普段の生活では体験できない様々は、私自身もときどきワクワクすることが沢山ありました。

■子どもたちがそれぞれにできる作業をしつつ、学び、楽しみ、進化している松ヶ原フィールド。次年度はコンサートスペースができる予定です。

■毎回毎回「ステキ」が増えていくワンダーランドに親子共々夢中です。一年間、ありがとうございました。



いつも食事の準備や片付けなどを手伝っていただいていた大平さん。「大学生のスタッフさんも毎回たくさん来て頂いているので、子どもたちはできるだけスタッフさんに任せて、親は作業や昼食、後片付けのフォローにまわってはどうか、と思います。特に、食事の準備や後片付けは負担が大きいと感じました。」と暖かいお言葉をいただきました。

★**食事については**、来年度4回のうち、2回は好評だったピザづくりや竹でごはん炊きなど、森の恵みをいかす食事づくりをみんなでいっしょのメインとする予定です。

2回は、地元里乙女の会中心に準備していただきますが、お手伝い下さることで地元の味を伝える場になればと思います。

★23年度、年会費について

途中からでも参加しやすいよう**年会費は廃止**します。今年度のような報告の送付はなくなります。全てメールにて、次回の案内等を送ります。

★**参加費**は、家族人数により割引きしていましたが、複雑なため廃止します。一律、**小学生以上1000円(幼児500円)**にします。

★**23年度の案内を同封します。お友達もお誘いください。**

多くのご参加をお待ちしています。



22年度のもりメイトキッズに、助成・ご支援いただき、感謝申し上げます。

子どもたちの感動体験や地域社会づくりに…

財団法人マツダ財団 第26回市民活動支援事業

(株) ヒューマックス (株) オゾン